

Q&A 若手社員にいろいろ聞いてみました



T・I
[2020年入社]
研究開発部

Q1 志望したきっかけは?

大学の研究室での実験でニッカトー製のYTZボールを使用していたことがきっかけです。「ボールなどの製品がどのように製造されているか?」に興味をもつようになり、応募しました。

Q2 仕事のやりがいは?

実験・業務を進める中で、必ず仮説通りに結果が出るわけではないので、さまざまな課題に直面しますが、試行錯誤して良い結果が得られたときは、大きな達成感があります。また、若手から責任ある業務を任せてもらえるのも当社の魅力です。

Q3 社内の雰囲気は?

大阪の会社というのがあるかもしれませんが、明るい人が多く、先輩にも気軽に相談しやすい環境だと感じます。一方で、仕事中はメリハリをつけて集中して業務に取り組まれる人が多いように思います。



A・T
[2021年入社]
大阪
セラミックス部

Q1 志望したきっかけは?

ニッカトーは営業・研究開発・製造を社内で一貫して行っており、大阪本社は各部署が一拠点内にあるので、相談しやすい環境の中で製品について学べると考えました。大学のOBOGで活躍している人も多く、将来のビジョンが描きやすかったのも理由です。

Q2 仕事で嬉しかったことは?

自分から始まった案件で、継続している製品があります。今までは既存顧客への定期納入が多かったのですが、新規顧客で案件が実行継続して購入いただけていることが、とても嬉しいです。今後も自分発信の案件を増やしていくことを目標に頑張りたいです。

Q3 社内の雰囲気は?

他部署であっても話しかけやすい環境にあり、社内行事などで年齢関係なくコミュニケーションがとれる機会もあるので親睦を深めやすいです。また、産休や育休後の復帰率が高く、活躍されている女性社員が多いことも魅力に感じています。



Y・M
[2019年入社]
東京
セラミックス部

Q1 志望したきっかけは?

人と話すのが好きで、人と人を繋げる営業職がしたいと考えていました。社風や100年企業という点に惹かれ、さらに身近にあるスマホやパソコンなどの電子部品関係の製造工程でセラミックスが使われていることを知り、ますます興味が増えました。

Q2 学生のうちにやっておくべきことは?

学生時代は、たくさん経験をすることが大切だと思います。ゼミ活動、サークル・部活、アルバイト、趣味など。もちろん勉強も大切ですが、このような価値ある経験が自分の長所や短所の発見にもつながり、就職活動にも生かされると思います。

Q3 今後の目標は?

チームの先頭を立ててリードできるような人間になることが目標です。そのためには製品知識を深めるとともに、社内や顧客をより理解して、何事も視野を広げて考えていくこと、自分の意見を積極的に発信することが大切だと感じています。



Y・S
[2019年入社]
東山工場
生産グループ

Q1 仕事のやりがいは?

製造では、その時の季節・天候・温度によって製品の出来高に影響することがあり、それらのデータ収集および管理は非常に面白いことです。また、それらのデータが品質改善に繋がった際にやりがいを感じます。

Q2 ワークライフバランスは?

年間休日数が125日あり、完全週休2日制なのでプライベートを充実させやすいです。有給休暇も事前に申請すれば、自分の予定に合わせて自由に取ることができます。

Q3 学生のうちにやっておくべきことは?

基本的なPCスキル(PowerPoint, Excelなど)を習得しておくこと、入社してから役立つと思います。簿記などお金に関する勉強をするのも生活していくうえでおすすめです。

WORK 職種と仕事内容

つくる 技術職



研究開発

新製品の開発・既製品の改良
研究・知的財産に関する業務



生産技術

作業工程の改善・新製品の中間試作



生産

製品の製造・製造工程の管理、改善



品質評価

原材料、製品の分析・品質チェック



品質保証

品質管理・標準化・ISO関連・お客様からの製品等調査依頼への対応



生産管理

生産計画の立案・購買・製造設備のメンテナンス・電気、水道関連業務

売る 営業職



セラミックス営業

セラミックス製品の法人向け提案、販売・展示会出席



エンジニアリング営業

計測機器や加熱装置などの法人向け提案・仕入・販売

支える 間接職



総務

人事・厚生、労務関連業務・株主総会の主催・法務・社内研修の実施



経営管理

証券・入出金・与信管理・決算資料、事業報告書、有価証券報告書の作成・IR業務・経営管理・企画業務



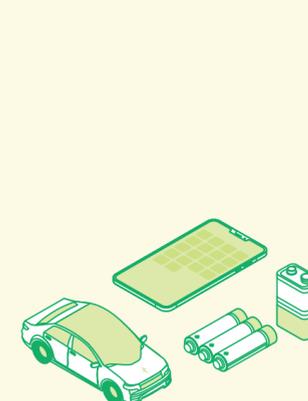
情報システム

社内システムの管理・OA機器管理

NIKKATO RECRUITMENT

セラミックス発、素敵なセカイ。

「セラミックス」について、どんなイメージをもっていますか?
「硬い」、「錆びない」、「熱に強い」と答えた方は大正解!
でも、セラミックスが持っている実力は、きっと、あなたの想像以上。
セカイを、今よりもちょっと素敵にする可能性が
少しずつカタチになっています。



Current
[現在]



Future
[未来]



Founding
[創業当時]



COMPANY HISTORY

- 1910年 ● 理化学用陶磁器国産化のため研究開始
- 1913年 ● 西村化学陶業試験場創設(大阪市南区難波<現・浪速区>芦原町)
- 1915年 ● 企業ロゴマークを商標登録
- 1921年 ● 西村工業株式会社創設(東京市麹町区内幸町)
- 1938年 ● 大阪府堺市に新工場(現本社)を新設
- 1941年 ● アルミナ磁器の工業化に成功
- 1948年 ● 日本化学陶業株式に社名変更
- 1956年 ● 社内の親睦と福利向上のため、化陶会を発足。(現組織名:社友会)社内報「炉辺」が創刊される
- 1962年 ● 大阪府堺市に東山工場新設
- 1963年 ● 株式を店頭公開
- 1969年 ● 製鋼工程中の脱酸制御用酸素センサ(ZrO₂製酸素センサ)の開発に日本で最初に成功
- 1970年 ● 「アソスタチックプレス法による粉体の加圧成形技術の開発」で「大河内記念技術賞」を受賞
- 1982年 ● <堺>本社新社屋(本社棟)新設
- 1983年 ● 「酸化ジルコニウム微粉体製造方法」に関して、第42回注目発明選賞を受賞
- 1984年 ● 社は「セラミックスを通じて社会に貢献しよう」を制定
- 1985年 ● <堺>研究開発棟(2号棟)新設
- 1987年 ● <堺>3号棟新設
- 1989年 ● <堺>5号棟新設
- 1991年 ● 日本化学陶業株式と西村工業株式が合併し、株式会社ニッカトに社名変更<堺>研究開発棟(6号棟)新設 杉原記念公園「人道の丘」にSSA-5チューブの塔設置(岐阜県加茂郡八百津町)
- 1992年 ● 豊田中央研究所からサイアロンの技術を導入
- 1994年 ● <堺>7号棟新設 台湾にアルミナ製造技術供与
- 1995年 ● 社は、企業理念、経営基本方針を制定 <堺>8号棟(検査棟)新設 <堺>燃料をLPGからLNGへ転換し大幅なCO₂の削減に貢献。
- 1997年 ● <堺>9号棟新設
- 1998年 ● <東山>燃料をLPGからLNGに転換し大幅なCO₂の削減に貢献。
- 2000年 ● ISO9002認証取得 <堺>10号棟新設 <堺>11号棟(焼成棟)新設
- 2002年 ● ISO14001認証取得 ISO9001、2000年版に移行
- 2003年 ● <東山>D棟新設
- 2004年 ● ジャスダック証券取引所に株式を上場
- 2005年 ● <堺>最後の重油炉13号炉解体に伴い、正門横にモニュメント記念碑設置
- 2007年 ● 東京証券取引所市場第二部上場 <東山>A棟新設
- 2008年 ● 東京証券取引所市場第一部上場 関東電子計測を全額出資の子会社化
- 2009年 ● <東山>K棟新設
- 2011年 ● <堺>14号棟新設
- 2012年 ● 関東電子計測を清算
- 2013年 ● 創業100周年記念式典開催
- 2020年 ● <東山>N棟新設
- 2021年 ● YTZボールの製造においてGMP省令ガイドラインに対応した製造・品質管理体制を構築
- 2023年 ● 東京証券取引所市場スタンダードへ移行

10 NIKKATO TOPICS

ニッカトの10のトピック

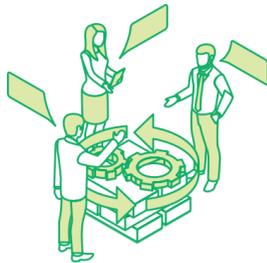
01 製造業をガッチリ支えるニッカトのセラミックス

セラミックスといえば、金属材料、有機材料と並ぶ3大材料のひとつ。ニッカトのセラミックスは、IT産業に欠かせない電子部品をはじめ、自動車、化学、医療など、さまざまなフィールドで活躍。ニッチながら骨太な事業で時代を前へと進めるお手伝いをしています。



05 選ばれる理由は研究・製造・販売の一貫体制

当社の大きな特長は、製品の研究開発から製造・販売・アフターフォローまで、自社で行っていること。自分たちの仕事に責任を持ち、それぞれの部門が連携する体制だからこそ、お客さまのニーズにマッチした製品とサービスを届けられるのです。



08 電子部品の生産で大きく貢献



今やニッカトのセラミックスは電子部品業界において不可欠な存在。特に世界の約60%のシェアを占める国内MLCC(積層セラミックコンデンサ)メーカーが使用するジルコニアボールは業界標準品となっています。

02 歴史は伊達じゃない! 100年企業のチカラ

1913年の創業以来、ニッカトが一貫してこだわっているのが「オリジナリティ」。100年を超える実績で培った技術とノウハウを活用し、時代のニーズを先取りした製品を開発・提供し続けています。「歴史はあるけれど、技術は最新」、それがニッカトの特色です。



04 既成概念を打ち砕く主力製品「ジルコニアボール」



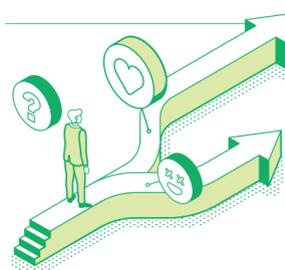
「ジルコニアボール」とは、強度が極めて高い球体のセラミックス。医薬品や電子部品など、高品質が求められる超微粉体原料の粉砕・分散で力を発揮する“すぐれもの”。新たなニーズの開拓を目指し、現在、当社が力を注いでいる製品です。

06 ニッカトを進化させる2本柱セラミックス&エンジニアリング事業

ニッカトの事業は、セラミックスだけではなく、売上の約1/4を占めるエンジニアリング事業は、「ものづくり」に欠かせない熱処理工程で使用する、計測・制御機器やシステムなどの製作・販売を通じて、未来の新素材・開発を支えています。そして、2つの事業のシナジーが、会社をさらに進化させる推進力となっています。



09 社員の声と会社からのアプローチで働く環境をよりよいものに



当社がもっとも大切にしているのは「人」。エンゲージメントサーベイを通じて、組織の課題を可視化するなど組織制度の改善活動に取り組んでいます。また、多様な働き方に対応するため各種制度の拡充を進め、社員が長くやりがいを持って働ける環境を整備しています。

03 サステナぶってるだけじゃない!

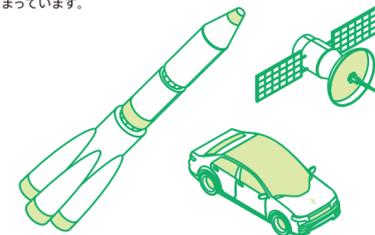
当社はバリ協定が求める水準と整合した、企業が設定するGHG削減目標であるSBT認定を取得し、サステナビリティ委員会を中心に勉強会やGHG削減に向けた施策の検討など会社全体で取り組みを行っています。また、リサイクル・リユース体制の構築、グリーンエネルギー対応製品の開発などに取り組んでいます。



07 EV、IoT、5G... セラミックスの可能性は無限大

「セラミックスって包丁や陶器などで使われる丈夫な材料でしょ?」と思いませんか?

いえいえ、それだけではありません。EVやIoT、5Gといった時代の最先端に行く分野の部品の製造工程で使用されており、ニーズはますます高まっています。



10 プライベートも充実! 賞与は年間平均5.1ヶ月 ※2021~2023年度平均

ワークライフバランスと待遇を重視している点も当社の特色。月平均残業時間:8.3時間、年間有給取得日数:14.4日(消化率約70%)、女性の育休取得率&復職率:100%、そして賞与は年間平均5.1ヶ月。離職率の低さ(大卒:入社3年以内7.9%)が、満足度の高さを表しています。

